



“映え”の広島楽しんで

尾道・竹原巡り、12日まで受付

「映え」の旅、満喫して。川村学園女子大学(我孫子市)の学生が、格安航空会社(LCC)と連携し、広島県尾道市と竹原市を巡るツアー「#じゃない広島の旅」をプロデュースした。街の新たな魅力を発見してもらうため、「王道」とされる観光地をあえてコースから除外。女子大生の目線を生かし、SNS用の写真撮影が楽しめるモデルコースを考案した。申し込みは12日まで。

川村学園女子大生プロデュース

初の商品化にこぎ着けた。スイーツなど「映え」ポイ行き先や宿泊先の選定、価格設定まで学生が担当。費用や空港へのアクセスを踏まえ、数ある同社の就航地の中から広島を選んだ。

観光誘致に苦しむ街の支援も狙いのひとつ。旅行先として人気が高い広島市は外し、現地視察の末、海の幸が豊富な尾道と小京都風の竹原に絞り込んだ。モデルコースや郷土料理を紹介する観光ガイドも作成。画像共有サービス「インスタグラム」への投稿を視野に、着物で街を散策するサービスや、銭湯を改装したカフェ、レトロなパッケージの

スイーツなど「映え」ポイントを盛り込んだ。中心メンバーとして企画をまとめた白井沙季さん(20)は「ツアーの写真をインスタに投稿すれば、尾道や竹原に行ったことのない人が興味を持ってくれる。結果、原爆ドームや厳島神社だけでない広島の観光の幅が広がる」と話す。

ツアーは10月21〜23日の2泊3日で、成田空港発着。料金は1人3万3千円(航空券・ホテル代込み、朝食付き)。添乗員なしの原則、自由行動となる。申し込み、問い合わせはJTB営業1課 ☎03(5909)8012。